



平成29年1月31日

各 位

上場会社名 日東富士製粉株式会社
 代表者 代表取締役社長 下嶋 正雄
 (コード番号 2003)
 問合せ先責任者 総務部長 坂田 喜章
 (TEL 03-3553-8781)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年5月6日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	51,340	1,660	1,790	1,250	272.90
今回修正予想(B)	49,000	2,300	2,450	1,700	371.16
増減額(B-A)	△2,340	640	660	450	
増減率(%)	△4.6	38.6	36.9	36.0	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	51,916	2,046	2,321	1,601	349.70

平成29年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	39,650	1,230	860	187.74
今回修正予想(B)	37,000	2,100	1,500	327.49
増減額(B-A)	△2,650	870	640	
増減率(%)	△6.7	70.7	74.4	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	40,945	1,661	1,086	237.28

修正の理由

当社は、昨年4月、10月の外国産小麦の政府売渡価格が平均7.1%、7.9%引き下げられたことにもない、小麦粉製品の価格改定を行いました。その影響により、売上高は予想より下回る見込みとなりました。一方、全組織において生産性向上に向けた施策を一段と強化し、需給管理の徹底、効率化の追求、物流費・動力費等の経費削減を行い、また連結子会社の業績も順調であったことから、利益面では予想を上回る見込みとなりました。

(注1)上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(注2)平成28年10月1日付で10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

以上